事例No.	1605
公表年度	H29
団体の属性	指定都市
団体名	埼玉県さいたま市

事例区分	公共施設管理

タグ	・公共施設等総合管理計画 ・公共施設活用 ・新たな政策手法の確立・活用

事例種類	公共施設等総合管理計画

事例内容・タイトル

さいたま市における公共施設マネジメント　～公共施設等総合管理計画策定後の進め方～

出典

平成２９年度地方自治体セミナー

さいたま市における公共施設マネジメント
～公共施設等総合管理計画策定後の進め方～



平成29年7月10日（月）

JFM地方自治体財政セミナー

さいたま市役所

都市戦略本部行財政改革推進部

佐野　篤資



本日の内容

公共施設の老朽化問題

公共施設マネジメント計画

計画を実現化するために

- 公共施設整備事前協議制度
- 公民連携（PPP）による推進
- 市民との協働による推進

今後の課題

公共施設の老朽化問題



「公共施設」って？

- 公共施設といわれて、何を思い浮かべる？



市役所・区役所？

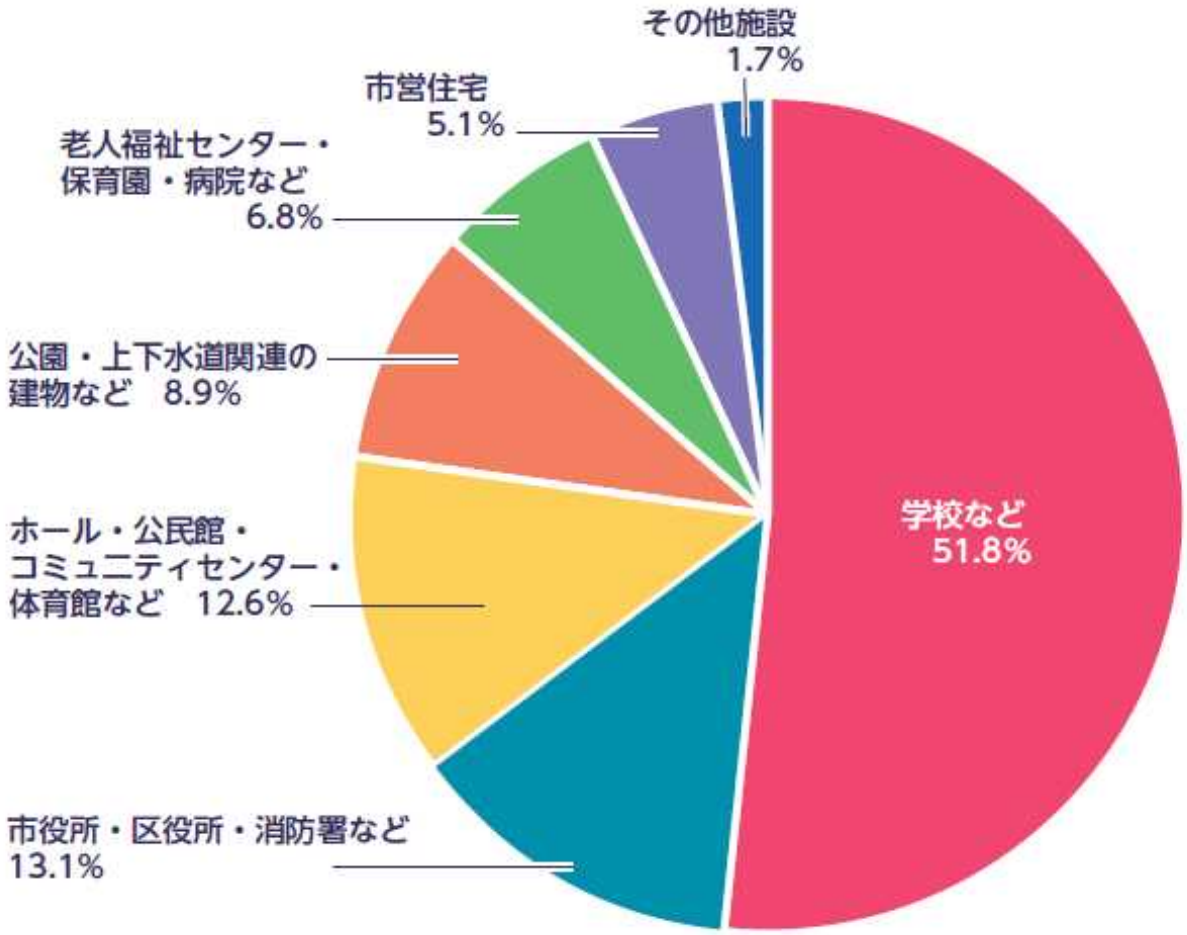
消防署？





小学校？

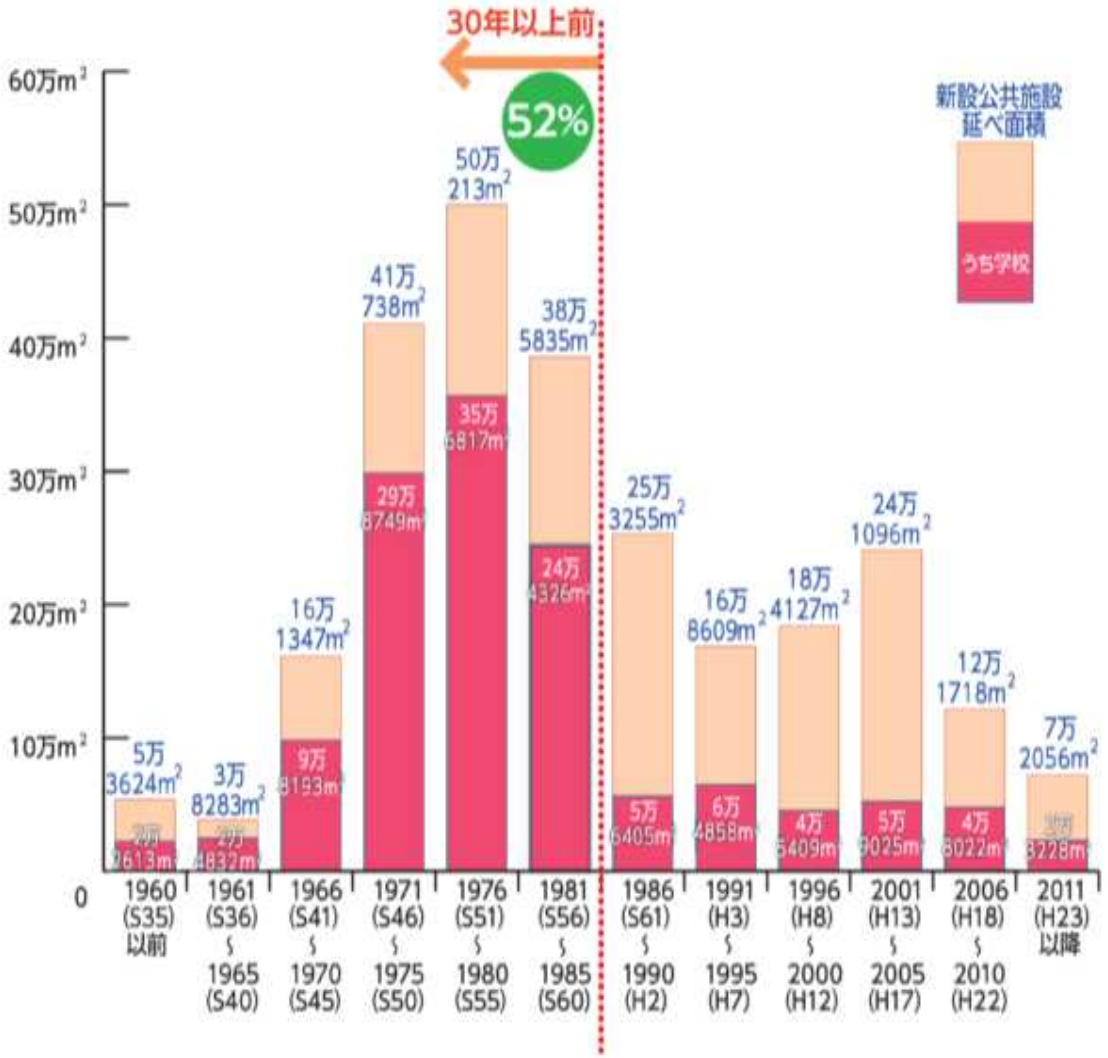
「公共施設」の割合



建物の
半分以上

学校

多くの学校が築30年以上経過



さいたま市

ほかにも大事な「公共施設」

橋！





水道！



道路！

さいたま市が保有する公共施設

- 建物・・・約260万㎡
- 道路・・・約4，200km
- 橋・・・約950橋
- 水道管・・・約3，500km
- 下水道管・・・約3，200km
- 道路標識、ミラー、街灯、etc.



小学校の平均
約8，000㎡

×325校



地球の赤道半径
約6，400km

老朽化問題が水面下から浮上

平成24年12月2日

笹子トンネル崩落事故



講談社HPより

平成25年2月10日

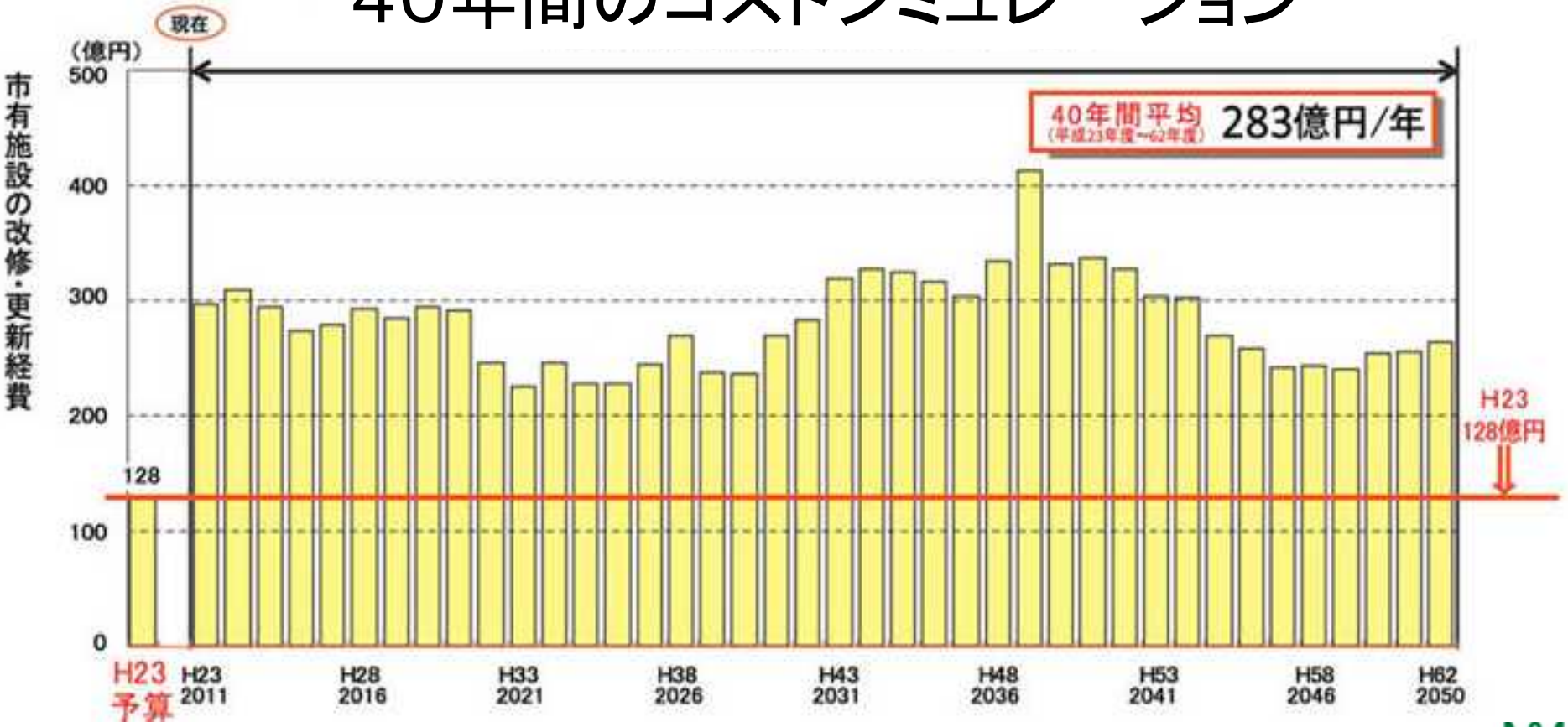
浜松市・第１弁天橋損傷事故



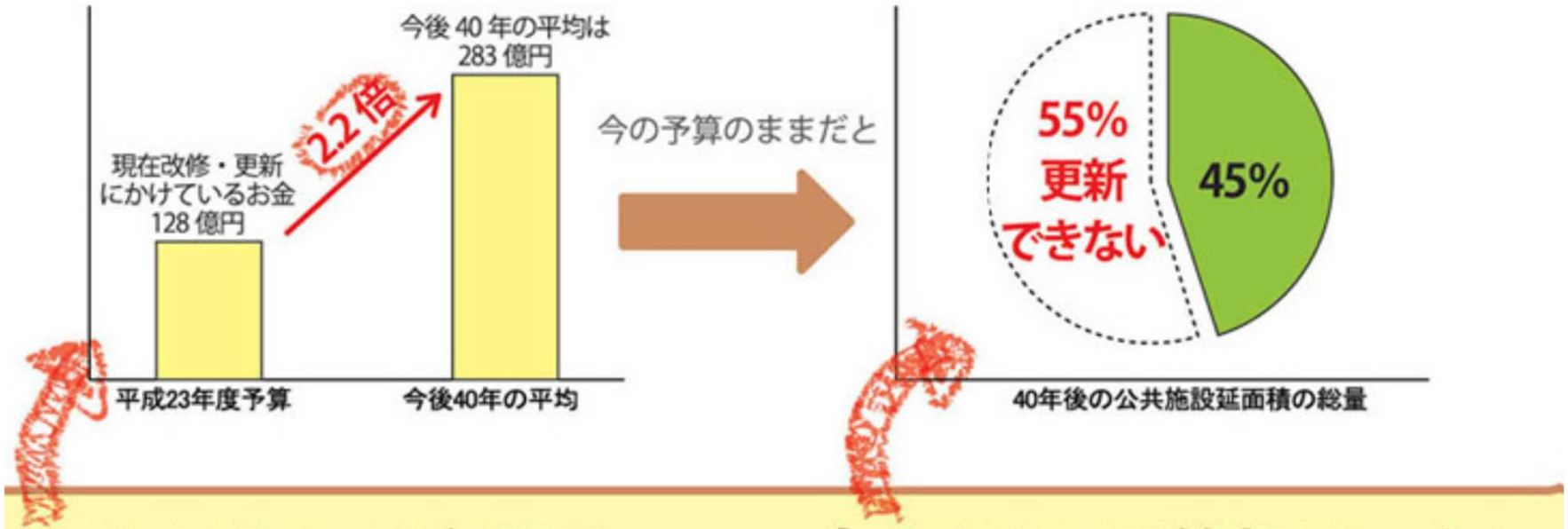
NHKニュース画像より

今後の公共施設に必要な経費

40年間のコストシミュレーション



いまよりどれだけ必要か



これからの 40 年間は、
1 年当たり現在の 2.2 倍
の経費がかかります。

今のままの予算額でいくと、
今ある公共施設の 45％しか
更新できません。

もはや「右肩上がり」ではない



社会保障費は増える

＋

税収入は減る

＝

公共施設にお金を掛けられない

さいたま市

財政が圧迫されて・・・

北海道夕張市

働く場所が必要 → 借金して観光施設を作ろう → 思ったより観光客が来なかった → 施設の維持管理費が財政を圧迫

老朽化自治体

施設の改修・更新が必要 → 借金して対応しよう → 思ったより改修・更新にお金がかかる → 施設の改修・更新費が財政を圧迫

公共施設の老朽化問題で自治体はどうなるの

公共施設の老朽化問題

古い公共施設が大量にある

公共施設は壊れる

公共施設の改修・更新にお金がかかる

公共施設にお金を掛けられない

・・・なら、どうしたらいいの？

計画策定までの経緯①

年度	計画・白書	組織・体制、マネジメント
H21	12月 ≪庁内基礎調査≫	5月 清水市長就任 11月 **行財政改革推進本部**の設置 2月 **任期付民間人**の登用
H22	≪公共施設の総量を把握≫ ≪将来コスト推計≫ 10月 **公共施設マネジメント方針**の策定 **⇒5つの柱** ≪ハコモノ施設の状況を把握≫	6月 **公共施設マネジメント会議**の設置 ⇒5回開催 12月 公共施設整備事前協議の開始
H23	5月 公共施設マネジメント計画（中間報告） ≪インフラ施設を含めた状況を把握≫ 3月 公共施設マネジメント計画（素案）⇒パブコメ	公共施設マネジメント会議 ⇒5回開催
H24	6月 **公共施設マネジメント計画【方針編・白書編】**の策定 **⇒ハコモノ三原則、インフラ三原則** ≪施設分野別の方針・工程の検討≫ 3月 公共施設マネジメント白書の更新	公共施設マネジメント会議 ⇒2回開催 7月 **マンガ版パンフレット**の作成 8月 公共施設マネジメント**シンポジウム** 9月 公共施設マネジメント**ワークショップ** ⇒4回開催 公共施設整備事前協議制度の本運用

計画策定までの経緯②

年度	計画・白書	組織・体制、マネジメント
H25	12月 第1次アクションプラン（素案）⇒パブコメ 3月 **第1次アクションプラン**の策定 **⇒分野別の方針、H32までの工程表** 公共施設マネジメント白書の更新	4月 行財政改革推進本部内に**専担部署**の設置　⇒公共施設マネジメント推進チーム 9月 公共施設マネジメント**ワークショップ** ⇒6回開催 1月 公共施設マネジメント**シンポジウム**
H26	≪公共施設マネジメントシステムの検討≫ ≪インフラ施設の分野別長寿命化計画の検討≫ 3月 公共施設マネジメント**システムの構築** 公共施設マネジメント白書の更新予定	4月 都市戦略本部行財政改革推進部内に移行　⇒公共施設マネジメント推進担当 **公共施設マネジメント推進会議**の設置 8月 **マンガ版パンフレット**の更新予定 9月 公共施設マネジメント**ワークショップ** ⇒5回開催

公共施設マネジメント計画



何も手を打たないでいると



「壊れたら直す」を続けていく

予算不足で施設の崩壊へ！



借金して建てかえ・改修

財政が破綻（はたん）！



無計画に新しい施設をつくったら

維持できない施設がさらに増加！

どうすればいいのでしょう？

公共施設をマネジメントする

課題

古い公共施設が多い
（改修・更新費用がかかりすぎる）

マネジメント ＝

- できるだけ施設を減らす
  - 新設の抑制
  - 複合化
  - 長寿命化
- 改修・更新費用を減らす

さいたま市公共施設マネジメント計画

ハコモノ三原則

- ●新しい施設は原則としてつくらず、今の施設を**有効活用**する。
- ●施設を建てかえる場合には、ほかの**施設とまとめて**つくり直す。
- ●今の施設の床面積を 60 年間で **15%程度減らす**。

複合化

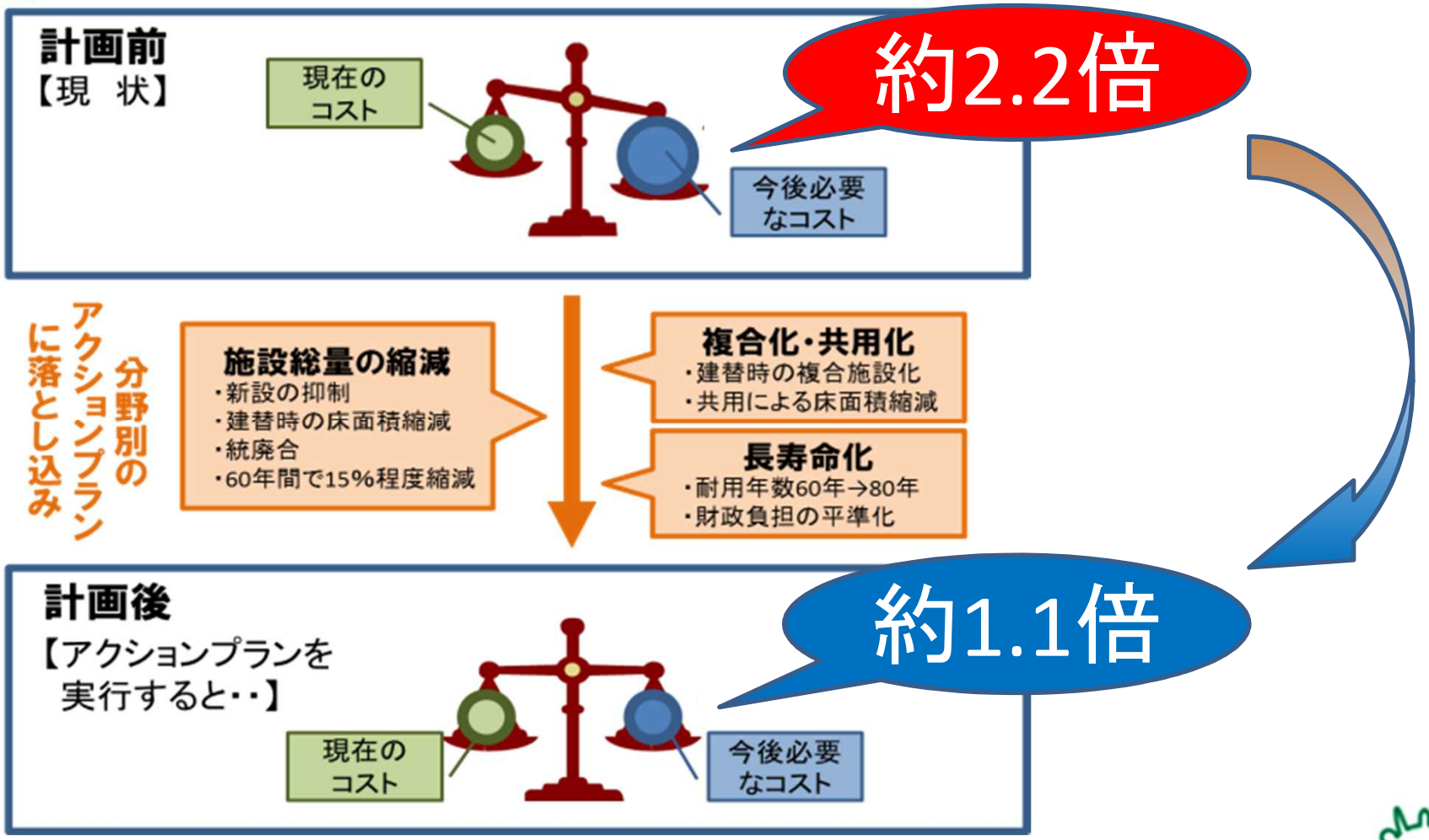
さいたま市公共施設マネジメント計画

インフラ三原則

- ●**今の経費の範囲**でインフラの整備・維持・管理を行う。
- ●施設のためにかかる**経費**（ライフサイクルコスト）**を減らす**。
- ●あらたに生じる市民のニーズに**効率的に対応**する。

長寿命化

マネジメント計画どおりだと・・・



さいたま市公共施設マネジメント計画

- **「すこしずつがまん」**
  - **新しい施設は作らない　今の経費の範囲**

- **「できるだけ工夫」**
  - **複合化　長寿命化**

- **「じょうずにやりくり」**
  - **２．２倍⇒１．１倍**



複合化している小学校の「効果」

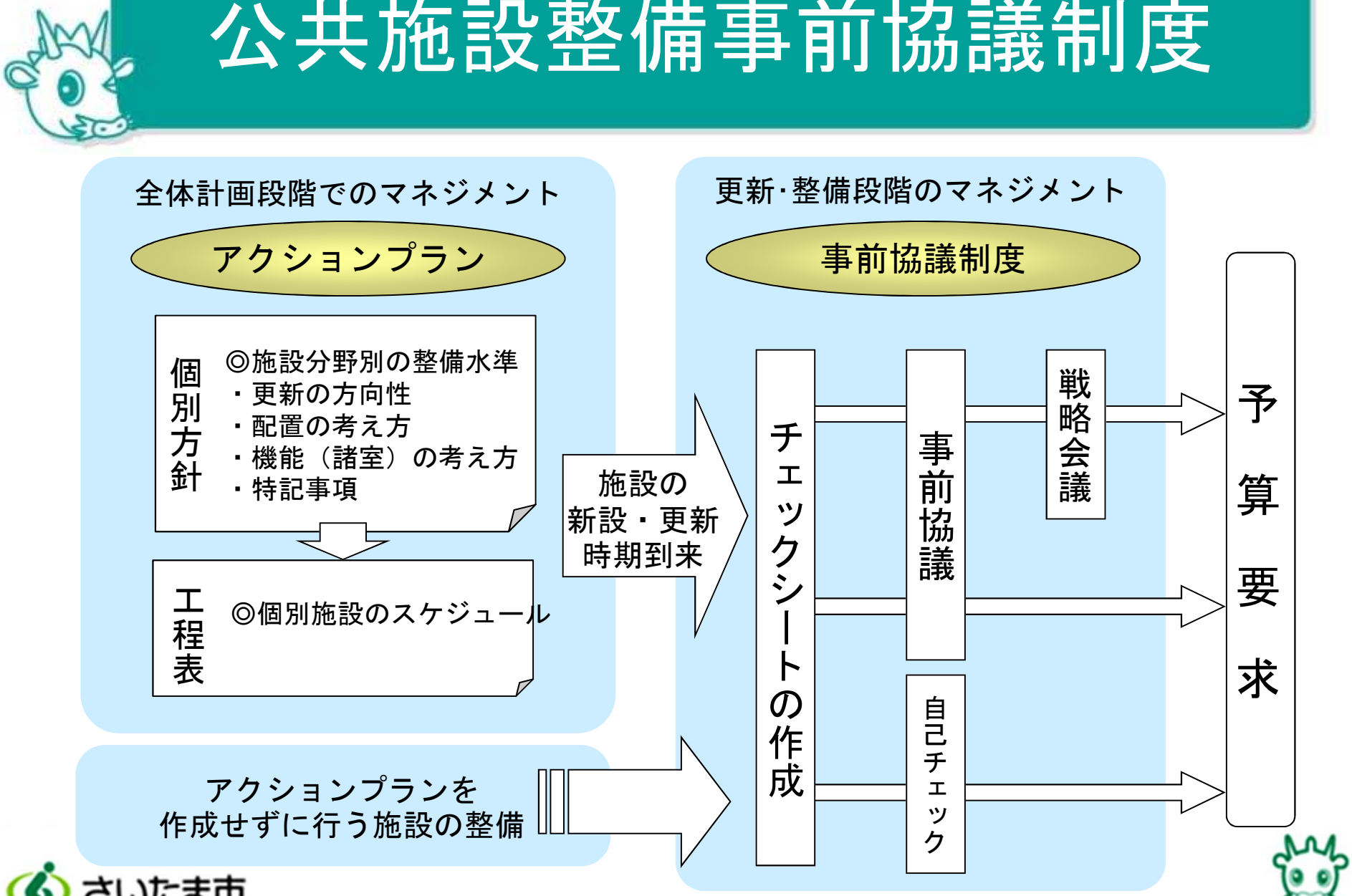
◎泰平小と大砂土デイサービスセンター



公共施設整備事前協議制度

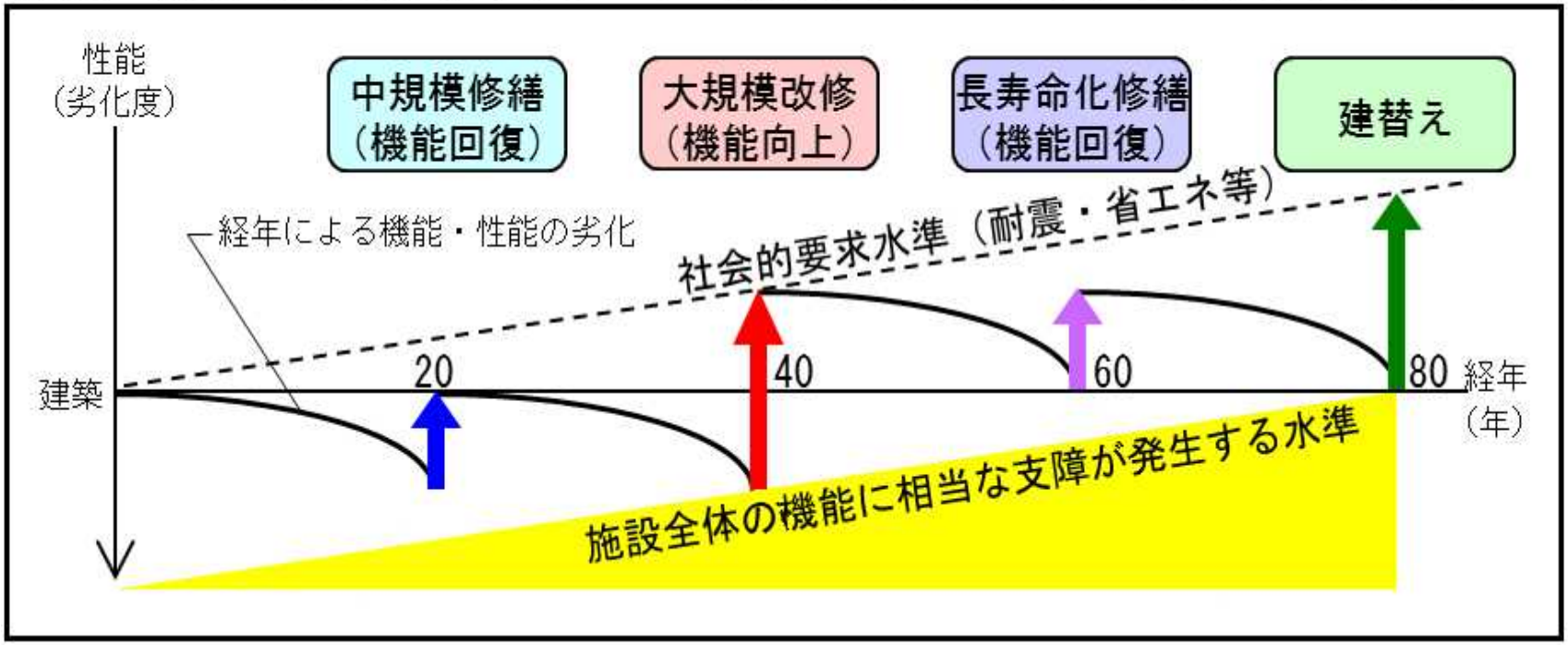


公共施設整備事前協議制度



長寿命化の推進（保全の考え方）

修繕、改修、建替えの標準イメージ（躯体が健全で80年まで使用できる場合）



計画的に予防保全を実施（予防保全リスト）

予算編成における維持改修予算

各課より維持改修チェックシートの提出を受け

↓

優先順位マトリックスを用いて、全庁的に優先順位判定

↓ 728件の優先順位付けを行った

優先順位判定の結果を各局に通知

↓

財政課査定で優先順位判定結果を考慮

29年度予算では、カテゴリーⅠ（111件）の維持改修の設計、工事は予算を確保。

◎優先順位マトリックス

優先度（高）→（低）

優先度（高）↓（低） 機能状況／利用上の影響	破損／機能不全（機能不足）※	機能低下が発生（機能一部不足）	機能低下の恐れ（機能充足）
危険／違法／近隣への影響	1	2	4
支障あり	3	5	7
不便／要望	6	8	9

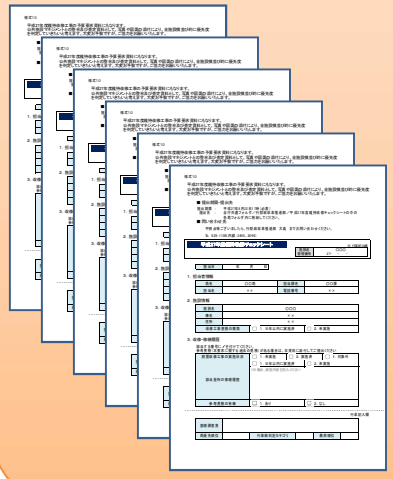
※（ ）内は新たに設備等を追加する場合の機能状況を示す。

1～3 →Ⅰ ：修繕改修を実施
4～6 →Ⅱ ：予算の範囲内で実施
7～9 →Ⅲ ：予防保全へ取り込む

事前協議（維持改修）の優先順位付けの流れ

行革部での優先順位付

維持改修について、チェックシートを基に優先順位付を行う。



①劣化度
②危険度
③法的要求
④機能低下
⋮

局内優先順位表の提出

局内優先順位付を反映

優先順位付の確定

優先順位	工事名
1	A改修
2	B修繕
3	C改修
4	D修繕
5	E改修
6	F修繕
⋮	

Ⅰ
Ⅱ
Ⅲ

各局宛て通知

各施設所管課予算要求

Ⅰ　：修繕改修を実施
Ⅱ　：予算の範囲内で実施
Ⅲ　：予防保全へ取り込む

公民連携（PPP）による推進



本市におけるPFI/PPPの取組

○ **プラザノース整備事業（事業費：約157億円）**

- 図書館、ホール、コミュニティ、区役所等の機能を持つ中核施設。
- 平成17年、SPC（特定目的会社）と特定事業契約を締結し、**本市初のPFI事業**として実施。
- 平成18年に着工し、
  平成20年に供用開始。
- **VFMは17.6％**、
  約22億円削減。



○　新クリーンセンター整備事業（事業費：約578億円）

- 既存の清掃工場の老朽化に伴う新たな清掃工場の整備運営事業。熱回収施設、リサイクルセンター、余熱体験施設を持つ新規施設。
- 平成22年、特定事業契約を締結し、本市2番目のPFI事業（DBO方式）として実施。
- 平成26年度に施設完成、
  平成27年度から施設運営
  開始。
- VFMは16.8％、
  約71億円削減（事業者選定時）



さいたま市
提案型公共サービス公民連携制度

・市が実施している事業や今後実施する方針を決定している事業のうち、市の指定する事業に、**民間のアイデアや工夫**が盛り込まれた**提案を募集し、事業化**する制度

・提案者の要件は、

ア　団体（民間企業、市民活動団体など）

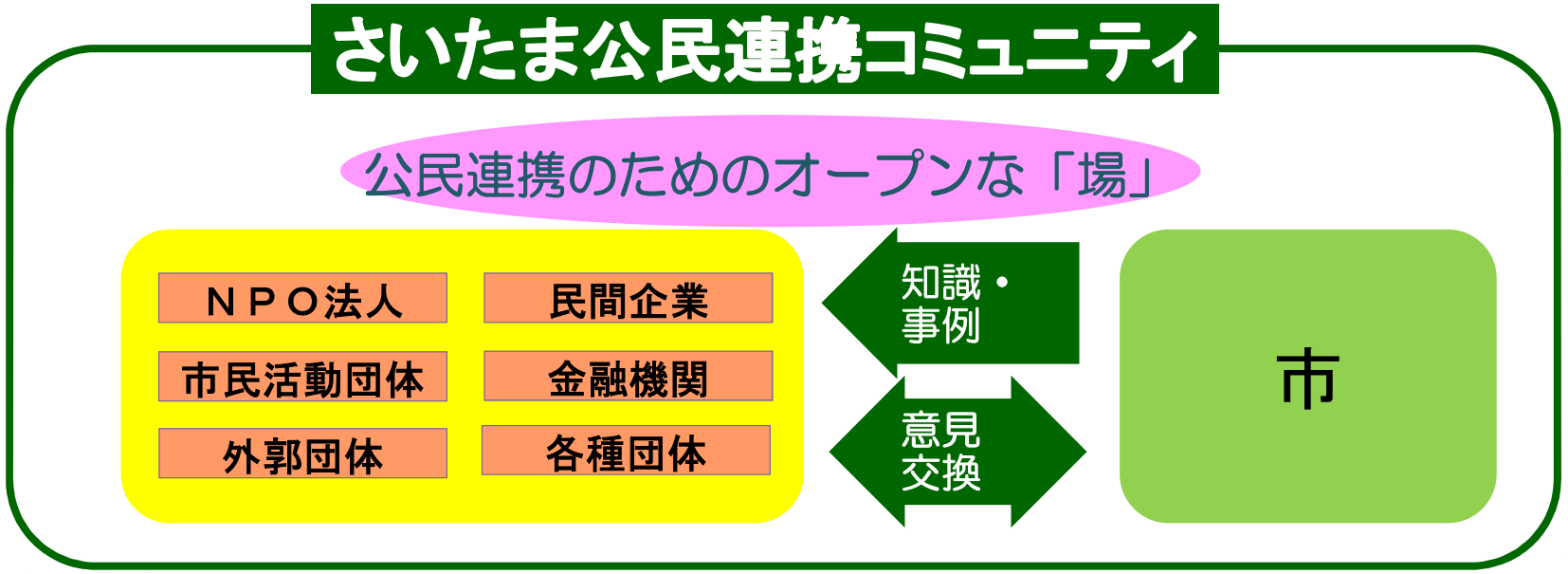
イ　個人（アイデアのみの提案）

※**団体の場合、提案事業を実施可能**である必要がある。

さいたま公民連携コミュニティ

企業や各種団体等と公民連携に関する知識習得や
市との意見交換を円滑に行う場とするため、平成25年度に設置。

【参加対象】
市内に本店、支店等を有する企業、団体等



さいたま公民連携テーブル

民間企業等との相談・意見交換等による提案意欲の向上並びに発案受付窓口の設置による利便性の向上等により、公民連携の更なる強化を目的とした、常設の公民連携に関する対話の窓口となる「さいたま公民連携テーブル」を平成27年度に設置。

公民連携テーブルの機能

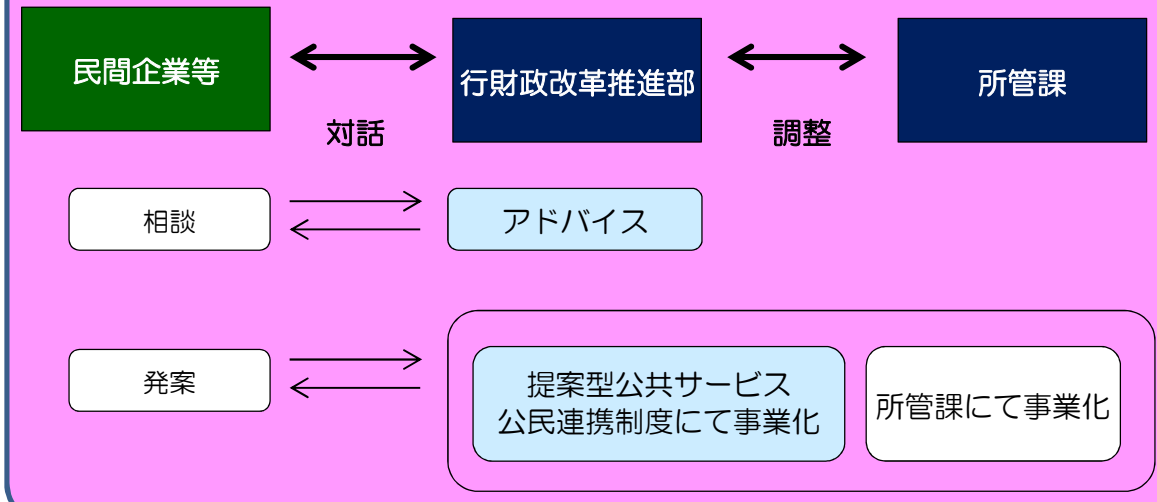
①相談・意見交換機能

・アイデアを相談したい！
・どのように提案したらいいの？

②発案受付機能

・具体的な事業発案をしたい！
・事業化の道筋を示してほしい！

事業概念図



市民との協働による推進



「総論賛成」と「各論反対」



公共施設マネジメントの重要性はわかったよ！

でも、身近に公共施設がないのは困るなぁ。



市民との協働による推進

シンポジウムの開催（平成26年1月13日）



わかりやすいパンフレットの作成

第１段　学生との協働



第２段　高校生との協働



地道な説明活動

市民にわかりやすく公共施設のおかれている状況を説明

■出前説明会

公民館利用者懇談会等	（H25．3．8～）	58回
シニアユニバーシティ講座	（H25．12．2～）	27回
その他出前説明会	（H25．10．6～）	4回

■シンポジウムの開催

市民会館おおみや	（H24．8．25）
産業文化センター	（H26．1．13）

行政から市民に　⇒　市民から市民に（口コミ）

市民と一緒に考える

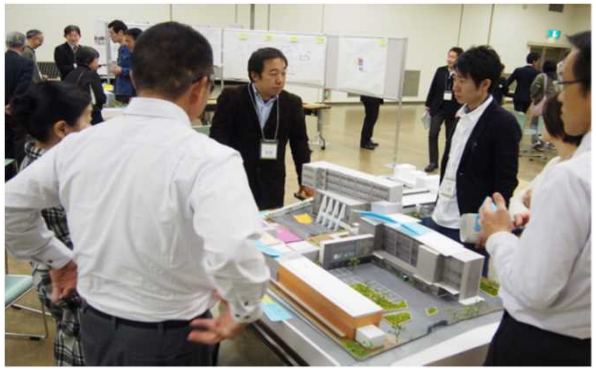
市内小学校の建替え、複合化を市民と一緒に検討





模型展示会における参加者と来場者との意見交換の様子

ワークショップでグループワーク



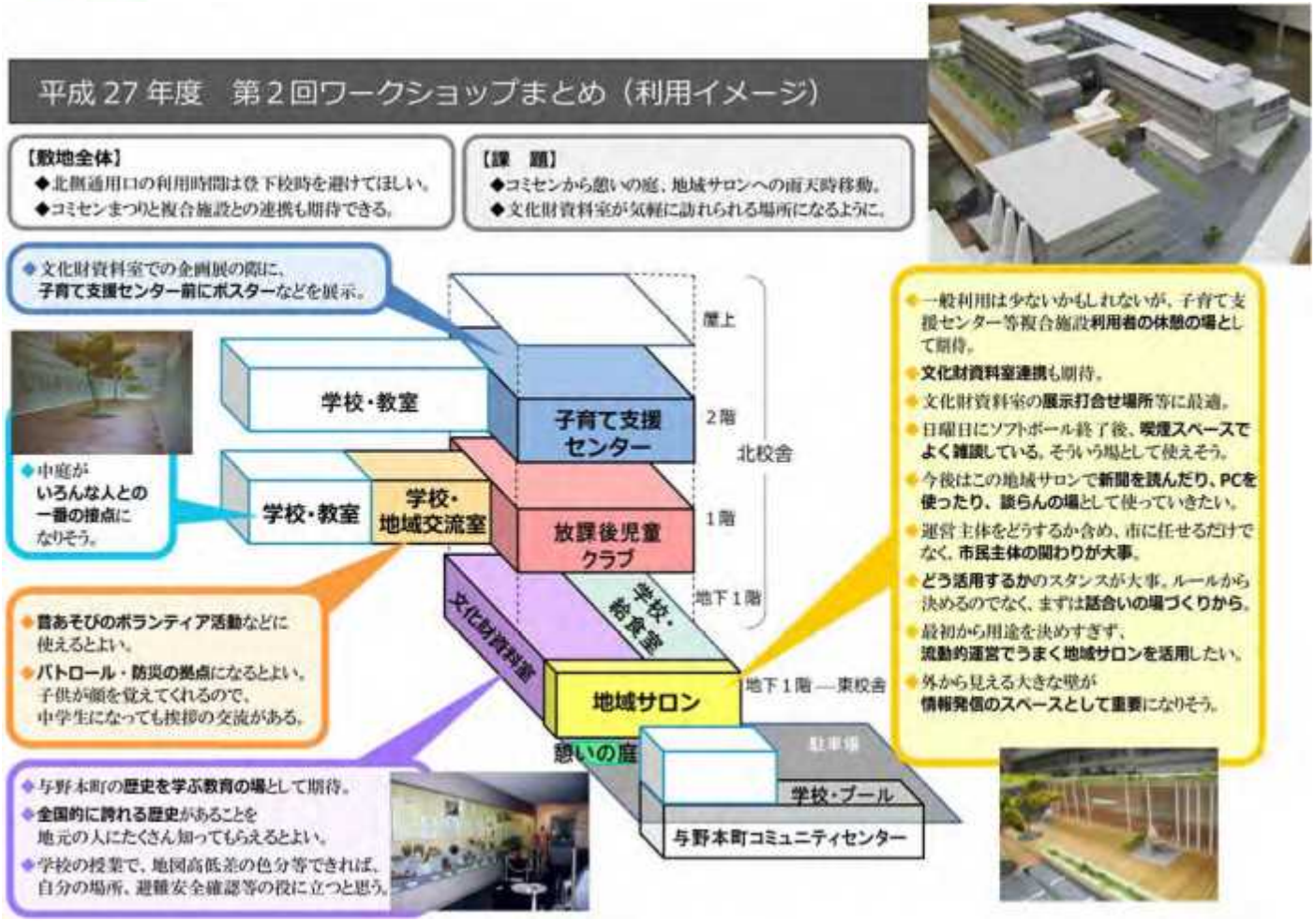






意見やアイデアのまとめ

市民の案を行政が取り入れる



市民ワークショップの案を基本計画に反映

まとめ：計画を実現化するために

公共施設整備事前協議制度

- 計画の進行管理の手段として
- 庁内に“横串”を刺すために

公民連携（PPP）による推進

- 「民」が提案、応募しやすいような「下地づくり」
- “稼ぐ”公共施設、“作らない”選択肢

市民との協働による推進

- 「総論賛成」と「各論反対」
- 徹底した議論を行うことで「各論に向き合う」

今後の課題



アクションプラン策定から3年

ハコモノ三原則と施設整備の狭間

・人口増加に伴う施設整備（学校の増築等）
・プラン策定時からの状況変化

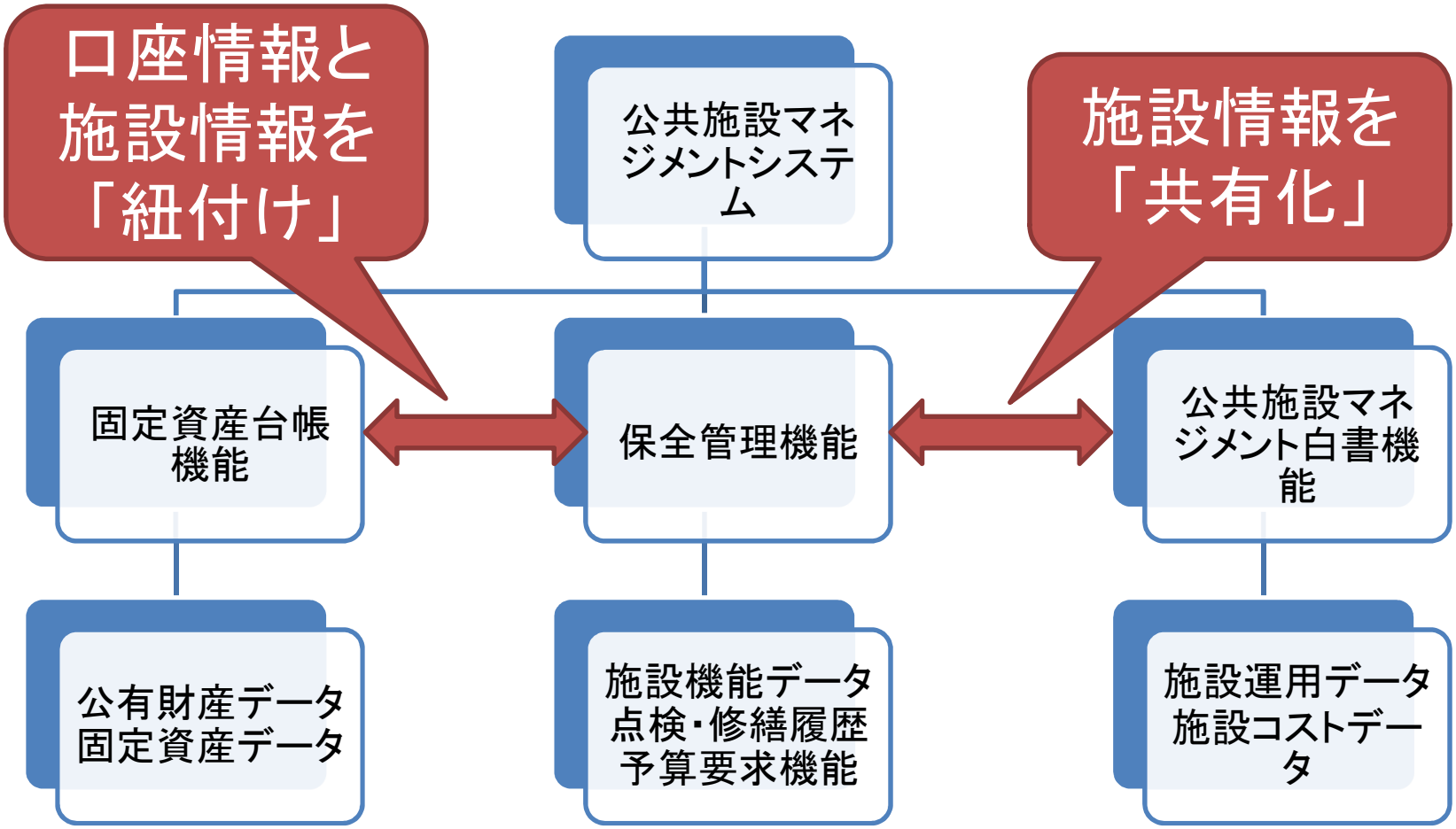
事前協議制度の難しさ

・行革の視点からの指摘と拘束力
・チェックするタイミング

公共施設マネジメントシステムの連携

・データ蓄積の時期で活用まで及んでいない

公共施設マネジメントシステム



まだまだ課題が・・・

長寿命化への課題

・予算との連携、技術職員の確保
・当初想定されていなかったコスト（仮設）
・公共施設等適正管理推進事業債の充当

PPP手法の導入

・PFI以外のPPP手法を導入した施設整備例がない

複合化に向けた市民との合意形成

・行革で始めたワークショップを施設所管課へ
・建替え施設が増加する中、やり方の見直しを

ま･と･め



まとめ①：老朽化問題

公共施設の老朽化問題

古い公共施設が大量にある → 公共施設は壊れる → 公共施設の改修・更新にお金がかかる → 公共施設にお金を掛けられない

・・・なら、どうしたらいいの？

まとめ②：マネジメントの実施

課題

古い公共施設が多い
（改修・更新費用がかかりすぎる）

マネジメント ＝

- できるだけ施設を減らす
- 改修・更新費用を減らす

- 新設の抑制
- 複合化
- 長寿命化

総まとめ

公共施設の老朽化問題

- 古い公共施設が大量にある
- 公共施設にお金を掛けられない

公共施設マネジメント

将来の公共施設の問題

- 場当たり的に対応すれば大量の**危険**箇所
- 無計画に改修更新すれば大量の**借金**

将来の「まちづくり」の問題

- **世代間公平**
  ⇒「時間」の観点

ありがとうございました



安心・安全で持続的な施設サービスの充実に向けて